

令和3年7月6日

「緊急事態宣言」等発出に伴うブライダル業界への対応について  
(要望)

公益社団法人日本ブライダル文化振興協会  
会長 勝俣 伸

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素より当協会に対しましては格別のご指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、4月25日に4都府県に発出された「緊急事態宣言」以降、6月21日からは、10都道府県が「まん延防止等重点措置」に移行されたことを受け、対象都道府県に所在する結婚式場において、政府・自治体の感染拡大防止を目的とした時短・酒類提供自粛要請等を遵守している状況にあります。

しかしながら、当協会が実施した会員各社への意見徴収によると「ガイドラインに添った感染防止対策を行っており、これまでクラスターを発生させていない」、「要請には従っているが協力金が支給されていない」、「顧客からの強い希望を断り切れない」、「顧客の要望に対応する従業員へのメンタルケアが必要になっている」、「このままでは、借入金の返済計画が策定できない」等の意見が多数寄せられております。

現在、政府では、「まん延防止等重点措置」の延長、「緊急事態宣言」の再発出を検討されているとの報道がありますが、正式に決定された場合においても結婚式場へ休業要請は避けていただくことはもちろん、時短・酒類提供自粛要請は、従業員の雇用継続や取引先の業績悪化等を勘案しますと極めて厳しいものと受け止めざるを得ません。

このままでは、各社事業継続が困難な状況になり、法人税等毀損及び失業保険受給者の拡大により、国に大きな損失を発生させることとなります。

今後も政府・自治体からの要請遵守を業界内に働きかけていくためには、現在の「感染拡大防止協力金」の金額を実態に即した金額（日程延期等伴う実損費用相当）に増額すること及び都道府県による措置内容、協力金支給要件等、バラつきの解消を要望いたします。

今後も引き続き感染防止対策を徹底し、安心安全な結婚式を提供していく所存でございますので、当協会会員380企業及び「NEW NORMAL for HAPPY WEDDING 宣言」に賛同する1,614会場の業界全体の総意として強く要望する次第です。

敬具

## <参考>

### ブライダル事業者倒産による損失シミュレーション

#### 【法人税毀損額】

$$\Rightarrow \text{倒産危険企業数} \times \text{平均営業利益額} \times \text{法人税率} = \text{法人税毀損額}$$
$$1,500 \text{ 社} \times 3,000 \text{ 万円} \times 35\% = 158 \text{ 億円}$$

#### 【失業保険シミュレーション】

$$\Rightarrow \text{想定失業者数} \times \text{失業保険額} = \text{失業保険支給額}$$
$$148,000 \text{ 人} \times 100 \text{ 万円} = 1480 \text{ 億円}$$

**毀損金額想定 = 1,638 億円**

- \* 結婚式場数 2,500 会場の 60% を倒産危機になる可能性
- \* 法人税想定：1.4 兆円 × 営業利益率 5% = 700 億円 ÷ 2,500 会場 3,000 万円
- \* 失業者数：想定従事者数（派遣込み） × 60%（倒産危機数） × 50%（利用率想定）
- \* 雇用保険：月給 25 万円、30～35 歳未満、5 年以上 10 年未満勤務（180 日支給、99.8 万円）

### 休業要請等に伴う業界影響シミュレーション

7 月 12 日～8 月 9 日まで発出された場合

$$\Rightarrow \text{実施予定組数} \times \text{組単価} = \text{減収見込み}$$
$$11,298 \text{ 組} \times 3,000 \text{ 千円} = 33,894,000 \text{ 千円}$$

#### 【休業要請時】

$$\Rightarrow \text{想定組数} \times \text{回収不能原価} = \text{実損額}$$
$$\text{キャンセル } 279 \text{ 組} \times 1,076 \text{ 千円} = 300,204 \text{ 千円}$$
$$\text{延期 } 11,018 \text{ 組} \times 793 \text{ 千円} = 8,737,274 \text{ 千円}$$
$$\text{計} \quad 9,037,478 \text{ 千円}$$

#### 【まん延防止等重点措置の延長時】

$$\Rightarrow \text{想定組数} \times \text{回収不能原価} = \text{実損額}$$
$$\text{キャンセル } 148 \text{ 組} \times 1,076 \text{ 千円} = 159,248 \text{ 千円}$$
$$\text{延期 } 1311 \text{ 組} \times 793 \text{ 千円} = 1,039,623 \text{ 千円}$$
$$\text{計} \quad 1,198,871 \text{ 千円}$$

- \* 期間中予定している結婚式組数を 17,382 組と想定、11 都道府県で 65% のシェア 11,298 組
- \* キャンセル時の発生原価：¥1,076,321、日程延期時の発生原価：¥793,264 とし試算
- \* 「新型コロナウイルス影響度調査（0531）」及びリクルート社ヒアリングデータを参照